

対象年度		平成31年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート									
事務事業名		廃棄物処理対策事業（災害廃棄物処理計画）						予算事業名		廃棄物処理対策事業費			
予 算 科 目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
				04	02	02	0501	政策経費					
総合計画体系		2安全で住みやすさを実感できるまちづくり（都市・環境）						事業の区分		一般事業			
		2-6地球環境にやさしいまちづくり（環境保全・排水処理）											
		③生活環境の保全						担当課係等		生活環境課 生活環境係			
その他													
事業期間		新規（平成31年度～平成31年度）											
【めざす姿（意図・どのような状態になるのか）】								【事業開始のきっかけや他市の状況など】					
災害時に発生する災害廃棄物の処理を適正かつ迅速に行い、市民の生活環境の保全と円滑な復旧・復興を推進するため。								平成29年2月に「茨城県災害廃棄物処理計画」が策定され、各市町村においても災害廃棄物処理計画の策定を進めている状況である。					
【手段（事業内容・どのようなことを行うのか）】								【対象（だれに対して・何に対して行うのか）】					
災害発生後に迅速な災害廃棄物処理ができるよう、必要な事項を定めた結城市災害廃棄物処理計画を策定する。								市職員及び関係機関に周知し、廃棄物の処理を適正に行う。					
								【事業をとりまく環境の変化】					
								近年の災害を例にして、廃棄物の処理は人員及び金銭が必要であり、また、いつ、どこで発生するか予測できないことから、全国的に計画を策定し、災害に備えている。					
【平成31年度 事業内容】				【平成32年度 事業内容】				【平成33年度 事業内容】					
結城市災害廃棄物処理計画の策定													

■事業費

		H29年度	H30年度			
財源内訳	国庫支出金	0	0			
	県支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他の	0	0			
	一般財源	0	0			
歳入計（千円）		0	0			
歳出内訳	節（番号＋名称）	金額（千円）	金額（千円）			
歳出計（千円）（A）		0	0			
伸び率（％）						
備考						

平成29年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		H29年度	H30年度	H31年度
活動 指標	結城市災害廃棄物処理計画の策定	件	目標	0.00	0.00	1.00
	結城市災害廃棄物処理計画策定業務委託		実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	災害はいつ発生するか予測できないものであり、早急に策定する必要がある。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	廃棄物処理法に関連するため。
	手段の妥当性	B どちらとも言えない	直営で作成するには人員的問題もあり、時間を要するため、費用を掛けても委託して早急に策定する必要がある。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	策定することにより、災害廃棄物を処理する際の処理費を抑え、人員配置の効率化も図れる。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	災害はどこで起こるか予測できないものであり、災害発生時は市民全員が受益者となる可能性がある。
有効性	成果向上の余地		
進捗度	事業の進捗		
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☒ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画） 災害が発生した場合、その後問題となる災害廃棄物の処理を円滑に行えるよう、災害廃棄物処理計画を早急に策定する必要がある。	
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。	